夕刊 磐城時報

二十日發行

福島縣平市紺屋町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市紺屋町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

平市會議員全部が 大瀧發電所視察
態度決定前の實地調査

平市民の注目の的となつてゐる平電力株式會社の大瀧發電所設置問題は既報の通り平市會で七名の委員を擧げ平市の態度決定について調査中であるが、決定前に實地を調査する必要があるとして二十一日午前九時全市會議員並に市當局の一部は箕輪村榊小屋の發電所取入口及び平水道取入口附近を視察する事になつた。

平海產商組合總會

平海產商組合では二十日午前十時から平市公會堂日本間に總會を開き庶務會計報告後協議を遂げた、役員左の如し

▲理事長 闘勝茂
▲理事 皆川新一、伊藤彌兵衛、久野酉松、生田目忠助、志賀盛榮、松崎喜一、四家爲四郎
▲監事 篠塚平八郎、新妻豊治、鈴木藏太

植田町に 魚菜會社

植田町では郵便局長馬上誠一氏及び志賀要三郎氏等が中心となつてこの程植田魚菜商事會社を設立物資の需給調整機關として新鮮なものを安値で供給することになり窯所を持つ主婦連から喜ばれてゐる、場所は同町字上町新鮫川橋畔に開店した

入山惜敗
鑛山野球大會

日本鑛山協會仙臺支部主催第八回東北鑛山野球大會準決勝戰は十八日午前九時から仙臺市淀橋球場で擧行入山チーム、秋田日石チームと對戰したが七對三で惜敗した

日石	1	3	0	0	0	1	2	0	0	7
入山	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3

◎他店で御氣に召さぬ時は是非一度
弊店はほんとうの純ドライクリーニング機械を使用致します。正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は
平田町の
白榮舍 ランドリー

平署の二巡査 部長から特別賞
殺人犯逮捕の功勞者

平署馬場二作、星登田兩巡査は過般內郷村綴の殺人事件の犯人清水字一外二名を逮捕した功により二十日高橋警察部長から金一封を添え特別賞を贈られた。

田町と新川町の 家庭防空群表彰

平市田町、新川町兩家庭防空群は專修員に指定され巧績顯著のため二十日橋本知事から表彰された。又平市警防團警防員眞根井久馬君は防空展の功勞者として知事から表彰された

病氣を苦にして 哀れ若妻自殺

好間村北好間字五反田飲食店利平妻吉田京子(二六)は十五日午後三時頃自宅で猫イラズを嚥下自殺を遂げた、原因は病氣を苦にしたためである

幼兒溺死

上遠野村字瀧大友清治長男順一(三ツ)さんは十七午後一時頃自宅附近溜池で遊戯中溺死した

濱通り煙草況

平市はじめ石城、双葉、相馬の濱通り地方は昨年はじめて葉煙草ホワイトバレー種を栽培豫想外の好成績を收めて適地の折紙を附され第二年目の本年も各地共增反人手不足を吹き飛ばして目下土葉中葉の摘取り乾燥に多忙を極めてゐるが、一時憂慮された蚜蟲の被害も極めて輕微な上雨がすくなく順調な天候に惠まれて病害等は皆無で大体二割の增收は確實との太鼓判を押され耕作者はいづれもホクホクものである

少女三名 溜池で溺る

石城郡渡邊村泉田地內後澤溜池で舊盆の十八日午後二時頃同所農國井重雄さん長女ふみ(十五)次女敏子(一〇)さんの姉妹が友達の國井滿志子(一一)小野光子(一〇)さんと水泳中敏子、滿志子、光子さんの三名が深みへはまつたので、ふみさんが附近のものに救助を求めた結果滿志子光子さんは救はれたが、敏子さんは遂に溺死し三十分後漸く死体が發見された

敏子さんは尋常二年切つての健康兒である

小名濱の 花賭博

小名濱町無職小野廣(二六)網職佐川德次郎(三〇)運轉手長田和郎(二七)露店商內田軒次(四二)同矢崎壽男(二八)農田中彥作(五八)の五名は十八日正午頃長田方で花合せ賭博開帳中平署に檢擧された

秋刀漁況

秋刀魚漁を一ヶ月後に控へて石城各濱の遠洋漁船は近く鰹漁を打切り秋刀魚の出漁準備にかゝるが、既に石城沿岸は稀有の寒流(十月頃の水溫)の爲め秋刀魚が大量に大敷網で漁獲されてゐる、今年の秋刀魚漁は果してどうか小名濱水產試驗場浦辻漁撈主任の"秋刀魚占"では

一ヶ月後に迫つた秋刀魚は例年北海道南千島沖合から漸次南下するので解禁當時は何れも南千島沖で漁獲內地へ水揚げされてゐるものだが、本年は潮流の關係で南下が早く北海道襟裳岬あたりが處女漁場とならう、從つて秋刀魚の出廻りも例年より早目だし、漁場も盛漁期には近海に移動する見込みだ、兎に角今年の秋刀魚漁は却々面白い好結果をもたらすであらう

關內藥局

星磐城ミクローゼ會
三郡を一丸として創立

星製藥會社の濱三郡下の星磐城ミクローゼ會創立總會は二十日午前十時から平市公會堂に開き皇居遥拜、默禱の後司會者の挨拶があり、日村星製藥重役、元東大教授豊島博士の講話があり會創立の報國並に原案の說明後協議に入り役員を次の通り決定した

▲會長 小野常治(平市)
▲副會長 鈴木武之助(小高)、山野邊東次郎(平市)
▲理事 阿部康雄(平市)小田英記(原町)鈴木剰利(浪江)小野泰一郎(小名濱)吉田勝利(江名)

山野邊氏 表彰さる

石城藥業協會總會は二十日午前十時から平市公會堂に開き常任幹事山野邊東次郎氏を協會功勞者として表彰した

四倉濱 二萬の人出

四倉海水浴場は昨十九日舊盆の藪入りを利用して本年最終の人出で約二万余であつた

宮城外苑の 美化作業に奉仕
湯本隊けふ出發

湯本町では帝都の宮城外苑美化整備工事に縣下のトツプを切つて町議大井川正巳氏の主唱の下に"奉仕班湯本隊"を結成奉仕することゝなり既に青年團、國防銃後會その他から三十一名の參加者を得たので今二十日縣社溫泉神社で祈願式を擧行の上午後一時九分湯本發列車で上京、直に奉仕の上日本青年館に一泊翌二十一日も一日汗の奉仕をなすことに決定した、右參加者中には十一名からの國防婦人會員も雜つてゐる外小催せんさん(七二)も加はつてゐる

せんさんは孫の政雄上等兵が立花隊に屬して出征したが此程戰傷を負ひ目下○○病院で加療中なので孫に代り御國のためにせめて石一つでも運びたいと特に參加を申込んだもので何れもこの媼の赤誠に感激してゐる

山口彌一郎氏に遭ふ
▼……黑澤尻訪問記 (四)

和田文夫

名殘りは惜しからうが、と幾度目かの奧さんの注意が漸く寢る氣になつて二階へ引揚げた時は何時頃であつたらう明けて最後の朝食を濟ませ先生は一足先に學校へ出られた。私も荷物を纏めて奧さんとテイへさやうならをして、玄關を出て二階の屋根を振り仰いだ目に、杉平時代のあの標札が眼に入つた。

門の處迄送つて與れた奧さんへ再びさやうならを告げた門の屋根越に反りのあるあの二階屋根を再び仰いだ時のちらと見た、眞新しい門標が今でも見えて來る。

○

歸る前日の日曜を先生について、時々來る驟雨を一本の洋傘に避けながら歩いたことも、板一枚で馬小屋と界する薄暗い南部の農家の板の間の爐端にあぐらを組んで共に粟飯を食つたことも、私には忘れ難いものとなつてゐる。

謐し、磐城に於て、先生の名を忘れ得られぬ人々には一人二人と數へられるだけのものではないだらう。それも單に生徒間內にのみ止められてはゐないだらう。

先生が磐城を去つての言葉を此處に引いて見ると。

汽車が平を離れてみて、しみじみと十五年間の磐城での生活が此の樣に無事果せたのを有難く思ひました。

茨を負ふ如くして磐城に來た人間を純眞に伸びて進む生徒より學び、學問を磐城の大地より學んだのです。磐城は私の修練場であり、親しい學び舍でもあつた思ひがし、たゞ有難い思ひで去つて參りました。と云つてゐる。

その十五年間は、唯一介の女學校の教師として小さな教場にのみ止まつて居られたのではなかつたと私には思へるその教場を通じて、謂所磐城の大地へ、磐城の大空へ强い波紋を投げられた。

靑年へも、或は學的立場から此の私達の鄉土を啓發し敎化された事の大きさは、實にこれ十五年、熱と力、血の出る樣な生活からであられたのだ

軈て此の波紋の大きくなる時が來るであらう。その時が磐城の鄉土の大きくなる時でもあると思つてゐる。

今は唯先生と奧さんの御健康であつて欲しいと念ずるのみである。

附記、先生は、中學校のみでなく、每金曜日には江刺郡地理教育會の指導の任に當りながら同郡の女學校へ講義せられ、又每月第三日曜日には縣立靑年學校教員養生所六原道場へ東北地方の經濟地理の講義をなされ、日日を極めて御多忙に過して居られる樣であつた。(了)

幕末外交の栞

（八）　早川成治

萬延元年庚申（一八六〇年）
閏三月十七日、水浦、蠟、雜穀、呉服糸等寡少に付府内に積み廻すべき旨達あり。
八月、此月英佛人清の北京を陥る。
文久元年辛酉（一八六一年）
正月廿九日、關東八州に浪人を捕ふべき旨達あり。
二月廿九日、物價騰貴に付部下の士に金を貸す旨達しあり
此頃下總邊より浮浪の徒攘夷をなすの說ある旨屢々屆けあり、又上野赤城山にも屯集數百人あると云ふ。
三月十七日、江戸大雷。
廿六日、文武を精勵節儉をなすべき旨達あり。
五月廿八日、水戸藩前木新八郎、有賀半彌等十四人東漸寺を襲ひ英人二人を傷く。
此月下旬より彗星西北に出づ
七月二日、英人に日本海測量を許すの旨達あり。十一日英船横濱を發し諸州海岸を測量す。
八月十二日、英國測量船伊勢志摩に來らざる樣なすべしとの勅命あり。
文久二年壬戌（一八六二年）
正月元日、大和春日山神社鏡故なくして三つに破裂す。宇佐男山にも皆變ありと云ふ。
こんなことをいつまで書いても大政奉還王政維新の興隆期に達するまでには前途遼遠であるが　記錄の表現が何となく神秘的である。これは先頃銀座の夜店で掘り出した珍本の拔萃である。

われらの先輩は明治聖代の興隆期に漕ぎつけるまでには智と血を絞つて成就したのである。政治の巧拙の如きは末梢的な問題であつて結局は目標は奈邊にあつて國民は如何にしてこれに前進してゆくかが問題だと思ふ

直接的で且つ科學的な問題は外國に制海權が多分にあつて日本に極小であつたことが此の難局を現出したと見る事も出來る而して制海權力の大小は形而上下の海軍力に基く。現代に於ては海軍に屬するものと然らざるものを併せて空軍の威力が多分に之を支配するやうになつた。

かつてオランダが制海權の當然の利得として獲得した蘭領東印度の尨大なる寶庫も制海權を英佛から徹底的に奪はれ英國依存主義となり、今日英國の海上權沒落と共に武力的パトロンを失つたオランダの現狀を吾人は目擊すると共にアメリカが決河の勢を以て豫算を計上する結果たる大海軍の將來を想像すれば勿論戰爭の勝敗は軍船の量でのみ定るものでないことに定つてゐるが、科學的な努力と圖拔けた度胸が新日本にも更に必要な時が切迫しつゝあることを思はせる。支邦大陸の問題は前奏曲に過ぎない。バラバラ雨だ。昔千利休は茶道の極意として『降らずとも雨用心』といふ警句を殘してゐる。親善の接客用意すら既に然りとすれば、凶器を以て來り擬する國家の絕無なることを信じられない現代に處してわれらは風樓に滿つる以上の過程に介入してゐることを自覺すべきある。而してその根本的な基礎は國內問題に在る。（完）

久
釜屋商店
電九・九九番

牛豚
平市田町
三三三屋
電三二三番

暑中御伺ひ
大都キネマ社直營
會澤キネマ社
會澤藤平
平市古鍛冶町

美味で滋養に富み安價で便利な
國策に添ふ理想的調味料を
御愛用願ひます知らず〳〵に丈夫になる
天與の食品
滋養調味料
商標
だ
出しの素
もと

一、原料　本品は太平洋の新鮮なる魚を加工し之を乾燥機にて十二分に火力濕乾製粉したものです化學的の調味料でなく天與の食料品であります。
一、特長　本品は最も安價にして少量で即座にダシが良く出て滋養に富み御便利ですから經濟上にも体位向上にも總てに適當な食品です。
一、用法　味噌汁には水一升量に付約三匁、味付御飯には米一升に付約五匁、野菜色々の味付等には十人前に付約四匁、又溫い御飯、漬物等に振りかけて召上るも格別です、特にお子樣方の御飯には是非御用ひ下さい、其の他總ての味付に御使用願ひます。此の分量は標準ですから味のお好みにより御加減下さい、大量炊事の場合は約半分で充分です。
一、保存　濕氣を帶びないやう罐等に入れ置いて美味しく召し上つて下さい。
一、注意　他に類似品がありますから商標に御注意　印を御愛用願ひます。

特約店
平市五丁目　武子屋
小名濱町横町　伊藤商店
四倉町　面川商店
江名町　卜印渡邊商店
福島縣四倉港
製造販賣元
今井商店
電話一二八番
振替東京一三五六三〇番
四倉局私書函第三號
宮城縣鹽釜町築港
今井商店鹽釜出張所
電話二五八番

二葉滋器治療所
平市大町　電話一九三番

体位向上の夏
新舞子や四倉の海は招く
海岸行は快適な木炭バス
今年は更に增車致しました
平↔四倉　往復券二割引四十錢
（團体は特に御相談に應じます）
御案內　自動車停留所からの道程
★ピクニック、船遊びには日本百景
新舞子、仁井田浦へ……約二丁
★海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁
★波立藥師、鰐ヶ淵海岸へは……約八丁
平市四丁目
合名會社　平四倉乘合自動車
電話五九四番

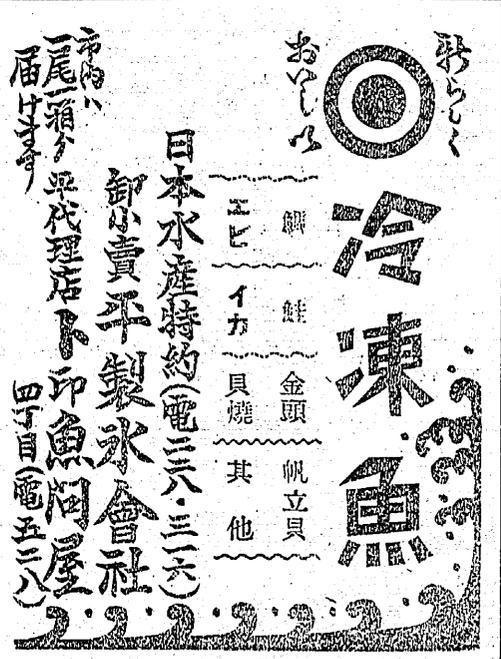
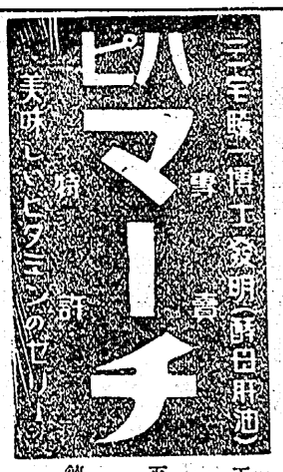
內臟外科
內臟外科
腦脊髓病科
外科
醫學博士
整形外科
整形外科
レントゲン科
理學療法科
松村亨

胃腸
內科
胃腸病科
肛門病科
醫學得業士
性病
花柳病科
皮膚科
泌尿器病科
松村鐵郎
平市南町
電一〇七
松村醫院

附屬產院
新設
姙產婦入院隨時
產科
婦人科
木村病院
平市新川町
電話一六四番

電話開設
四倉局下
電話二十九番を
開設致しました
金
松本海產物店
四倉町

酒
乙か
男
で
おでん
味
館
平市四丁目

新らしく
おいしい
冷凍魚
鯛
鮭
金頭
帆立貝
エビ
イカ
貝燒
其他
日本水產特約（電三八・三一六）
卸小賣平製氷會社
市內ハ一尾一箱ヶ屆けます
平代理店卜印魚問屋
四丁目（電五二八）

ピマーチ
三宅驛一博士發明（酵母肝油）
專賣
特許
美味しいビタミンのセリー
五十錠入　一、一〇
百錠入　二、〇〇
德川罐　五、〇〇
特約店
平市五丁目
山野邊藥局